

# 人権意識が根づくまち

市民一人一人の人権と、多様な価値観を尊重し合い、地域で共生できるまち「ふくつ」。このコーナーでは、人権について思いを巡らすひとときを提供します。  
 市人権政策課 ☎43・8129

## 6月1日は人権擁護委員の日



▲小学校で人権学習の講師をする人権擁護委員

人権擁護委員法が1949年6月1日に施行されたことを記念して、毎年6月1日は「人権擁護委員の日」として定められています。人権擁護委員とは、町村長が議会の意見を聞いて推薦した候補者の中から、法務大臣が委嘱した民間のかたがたです。現在、全国で約1万4千人（うち女性委員が約6千人）以上が、法務局・地方法務局の職員とともに、人権侵害事案の調査・救済活動や人権相談、人権啓発活動などを行っています。

人権擁護委員は、日常生活の中で人権尊重思想の普及高揚を図るとともに、人権侵害による被害者を救済し、人権を擁護していくという考えから設けられたもので、諸外国にその例を見ません。全国では「人権擁護委員の日」前後に、特設で人権相談の日を設けています。福津市では、毎月第4水曜日に、ふくとぴあで、午前10時から午後

3時まで特設人権相談を開設しています。詳しくは、広報紙の折込カレンダーをご覧ください。なお、福津市の人権擁護委員の皆さんは、8月号で紹介しています。最後に、市役所本館2階に「人権ホットコーナー」を設け、毎月市内の子どもたちが作った「男女がともに歩む一行詩」と「人権標語」を掲示しています。ぜひご覧ください。

### 6月の人権標語

ちがうこと  
それはそんなに  
悪いこと？  
(中学2年生)

がまんせず  
自分の気持ち  
伝えよう  
(小学6年生)

# 福津ライフ

No.2 森美月さん



福津市に関わる多様な人たちがつながり合い、新たな可能性を創り出す「キッカケラボ」。ここでは、私たちが目指す「豊かな人生」とそこに至る「きっかけ」について紹介します。 市地域コミュニティ課 ☎62・5017

現在は東京のテレビ局に勤める森美月さん。そんな今でも、福津との深いつながりを感じています。そのキッカケは関西にいた大学2年生のころ、たまたま参加したプログラムの「自分の地元を発信しよう」という企画であらためて福津を「もっと知りたい」と思うようになったことです。関西という遠方ながら福津を思い出したのは、中学のころにコミュニティスクールで地元の大人たちとつながったことが大きかったそうです。最近では、仕事の合間にできるかもと小学生のころから好きだったドッジボールが気になり、5個のボールでプレーするマルチドッジボールを体験。頭も使うのが面白く、すっかり夢中になりました。1年半ほどの経験ながらエントリーした日本代表の選考会になんと合格。昨年12月にエジプトで開催されたワールドカップに出場しメダルを獲得するほど大活躍で、福津への凱旋も果たしました。いつか福津に戻りたいと胸に抱きながら、いろんなチャレンジを楽しむ毎日です。



## 乳幼児の子育て わわわ

### ①ともだちタイム

室内にマット、積み木、フープなどで作ったサーキットのコースで運動遊びをしたり、製作遊びを行います。7月は魚釣りの魚を作って、釣って遊びます。2歳から3歳のお子様を対象です。予約が必要です。  
 日 7月13日(木) 午前10時30分～午前11時30分  
 場 市子育て支援センター 定 先着10組

### ②育児講座「手作りおもちゃ」

かわいい動物の「にぎにぎ人形」をフェルトで作ります。予約が必要です。  
 日 7月20日(木) 午前10時～正午  
 場 市子育て支援センター 定 先着8人  
 費用 1個300円 持参品 裁縫道具  
 託児受付期限 7月12日(水)

### ③育児講座「男性保育士とパパびよタイム」

男性保育士と一緒に、親子でわらべうた遊びを楽しみませんか。父親同士で子育てについて語り合しましょう。予約が必要です。  
 日 7月22日(土) 午前10時30分～午前11時30分  
 場 ふくとぴあ 対 1歳の子どもと父親 定 先着10組  
 託児 大和保育所 保育士 渡辺誠一さん

①②③の受付開始日 6月1日(木)  
 ①②③の間 市子育て支援センターなかよし ☎35・8382

市は、乳幼児の子育てを応援しています。みんなで手を取り合って健やかな子どもを育てましょう。こどもの国ホームページでは市内の子育て施設やサービスなどを紹介しています。  
 市子育て支援センターなかよし ☎35・8382



▲楽しそうに砂遊びをする子ども

## 外遊びで育つもの

子どもは外遊びが大好きです。外遊びをすることでさまざまな力がつきます。外で走ったり、しゃがんだり、跳んだり、楽しみながら自然と体を動かすことで体力が養われ、脳の発達につながります。砂場遊び一つとっても、スコップで穴を掘ったり、泥団子を作ったり、色々な手の動きが必要です。遊びは子どもの意志でする行為です。選んだり考えたりすることで積極性が育ちます。ストレス発散や睡眠の質が向上します。外遊びは子どもにとって、とても大切です。

# 6月のイベント案内

- おはなし会**  
 木曜おはなし会0・1・2(2歳児以下)  
 日 8日(木) 午前11時～午前11時20分  
 お日さまのうたサークル  
 日 10日(土) 午後3時～午後3時30分  
 福間津屋崎子ども劇場おはなしの国  
 日 15日(木) 午前11時～午前11時30分  
 ふくつ語りの会  
 日 17日(土) 午後2時～午後2時30分(幼児～小学校低学年)、午後2時40分～午後3時10分(小学生～大人)  
 日曜おはなし会(3歳児以上)  
 日 毎週日曜日 午後3時～午後3時30分

※状況によって開催を取りやめる場合があります

**DVD**  
 「ザンドラの小さな家」フィリダ・ロイド監督 フレア・タン出演  
 シングルマザーのザンドラは、公営住宅に入らずホテルから抜け出せない。小さな家を自分で建てることを思いつき、建設に取り掛かる。

**小学生向け**  
 「じぶんをまもるチカラがみつくとく! ぼうはんワイスえほん」  
 国崎信江監修 日本図書センター  
 登下校や留守番、外遊びなど、子どもが犯罪に遭うかもしれないさまざまな場面をクイズ形式で紹介。なぜ危ないのかを親子で楽しく考えよう。

**中学・高校生向け**  
 「あした、弁当を作る。」ひい・田中著 講談社  
 母親が作ってくれたお弁当を開けると、一気に食欲が落ちた。いったい、ぼくはどうなってしまったのか。中学生男子の反抗期を描く。

**一般書**  
 「系譜」小川糸著 白泉社  
 水無月、ラッキョウ漬け、日々の梅干し…。旧暦の月名ごとに暮らした話と季節を楽しむレシピに山菜とキノコを味わう旅のエッセイを収録。

**図書館の今月のおすすめ**  
**運命の一冊**  
 一冊の本が、ひよつとしたらあなたの人生を変えるかもしれません。紹介している本以外にも、約20万冊の本がある市立図書館に、運命の一冊を見つけにきませんか。  
 市立図書館 ☎42・8000

きつてステキな本に出会える……はず